

広報

いーとまん

4

April 2010
【No.536】

連載 いーとまん

連載 美ら島総体NEWS スポイチ

沖縄水産高校

男子バドミントン部



「夢の持てる住み続けた いまちの実現」 をめざして

平成22年度 施政方針

要旨



3月3日に開催された平成22年第1回糸満市議会定例会において上原裕常市長が説明しました平成22年度施政方針の概要をお知らせします。

■市政運営の基本方針

- 1. 行財政改革の推進**
「糸満市財政計画」を基に、さらなる歳入確保と徹底した歳出の見直しに加えて、選択と集中による財源の効果的な配分を行います。これまでの行財政改革の取り組みを検証し、新たな計画の策定に着手します。また、機能的な組織体制の確立と行政サービスの向上に向けて、収納対策室を税務課に統合し、生涯学習振興課と文化課を統合して生涯学習課を新設します。
- 2. 自律する人材と自立する地域の育成**
時代を担う自律する職員を「糸満市職員人材育成基
- 3. 暮らしの安心の確保**
医療・福祉施策の充実をはじめ、地域防災体制と消防力の強化に努めます。また、国・県に呼応した緊急経済雇用対策の拡充・強化と、失業者などの支援救済のため、ハローワークとの連携を強化して、生活不安からの脱却が促されるように努めます。
- 4. 子育て支援と教育**
子供たちが健康に育つ社会を実現するため、子育てを支援する各種事業に取り組みます。併せて学校での教育内容と指導の充実に向けて、子供たちの豊かな心と学力を育みます。また地域の教育力向上に努めます。
- 5. 社会資本の整備**
厳しい財政状況においても社会資本の整備は重要であり、基幹道路の整備促進、教育施設や産業基盤の整備を引き続き進め、さらに新
- 6. 経済の活性化**
国・県の緊急経済対策に連動して産業を活性化し、雇用機会の創出に努めます。また、道の駅いとまんや糸満観光農園の支援、地産地消の拡大、地域産品の販売力、地域ブランドの確立に努めます。併せて各種全国大会の本市への誘致活動や体験交流事業を推進します。
- 7. 次なる10年への準備態勢づくり**
少子高齢社会への対応、地域コミュニティの醸成や地方分権、地域主権の視点を取り入れた、10年先を見据えた新たな総合計画を市民と行政との協働作業により策定します。さらに計画を効率的・効果的に運営するため、行政運営体制を整えていきます。

次に、平成22年度の主要施策・事業について説明します。

風格都市づくり について

学校教育では、各教科の基礎基本の徹底、「生きる力」の育成を行い、開かれた信頼される学校づくりの推進を行います。

不登校生徒等の対策として、適応指導教室、自立支援教室の実施と、教育相談員等による相談体制の充実を図り、また特別支援教育では、県と協力して支援体制の充実に努めます。

教育施設では、糸満南小学校移転の校舎改築、体育館改築、幼稚園改築や真壁小学校校舎全面改築に向けて取り組みます。



2月24日落成式典が行われた、高嶺中学校校体育館。

人材育成では、スポーツ・文化派遣助成事業、奨学金の貸給与事業等を行い、顕著な功績のあった生徒には、糸満市長賞や教育長賞により表彰します。

社会教育では、「生涯学習出前講座」や「生涯学習ボランティアバンク」の整備充実、公民館での地域学力向上支援事業の展開を図ります。また青少年センターでは各種事業の開催や青少年育成活動を展開します。

中央図書館では、寄贈郷土資料等の整理を行い利用者への提供に努めます。また移動図書館「くろしお号」の運営や、お話会等の開催に努めます。中央公民館では、講座の開設とサークルの育成を図り、生涯学習の拠点施設としての運営に努めます。

社会体育では、スポーツ・レクリエーション祭や各種スポーツ教室、地域巡回スポーツ教室等を開催し、競技スポーツの振興にも取り組みます。また全国高校総体バドミントン競技の開催地として、糸満市実行委員会を中心



美ら島沖縄総体で、糸満市はバドミントン競技の主会場となっています。



優れた芸術作品が鑑賞できる糸満市文化祭

に取り組みます。

郷土文化の保全では、具志川城跡環境整備事業の遺構確認調査をおこない、南山城跡では、保存状況確認のための発掘調査を実施します。

市史については、「市史資料編13 村落資料 兼城村編」を発刊します。

文化振興では、糸満市文化協会の支援と、文化・芸術への市民意識の高揚を図ります。

安心都市づくり について

身体障害者福祉では、施設への入所支援、重度心身障害者医療費助成事業、在宅福祉サービス等を継続します。

知的障害者福祉では、施設等への入所支援、住宅福祉サービスを継続します。また、在宅の心身障がい者の社会的自立促進を推進していきます。

精神障害者福祉については、ホームヘルプサービス、グループホーム、就労支援事業等を継続して実施します。

障害児福祉では、在宅福祉サービスの実施と、糸満市障害者地域活動支援センターを活用し、日常生活・社会生活を支援する態勢を整えます。

低所得者福祉では、自立支援プログラムなどの制度の活用と、住宅手当緊急特別措置事業及びホームレス対策事業を導入していきます。

児童福祉では、母子・寡婦家庭の自立の支援をし、児童

扶養手当の父子家庭への支給拡充及び4月から創設される子ども手当での周知を図ります。

高齢者福祉では、地域包括支援センターと地域相談センターとの連携により、支援体制を充実します。また、地域デイサービスやかりゆし健康クラブ、願寿館の充実に努めます。

介護保険事業では、介護給付費の抑制と、介護予防拠点施設等の整備に努めます。後期高齢者医療制度では、国・県の動行を注視して制度等の見直しに対応します。

保健行政では、保健事業、健診事業、保健指導の向上に努め、市民の健康増進と医



高齢者健康づくりセンター願寿館

療費の抑制に努めます。

国民健康保険事業では、高騰する医療費の抑制と、国保税収納率向上を図ります。

母子保健対策では、妊婦一般健康診査の公費負担や、育児支援訪問事業などを実施して育児不安の解消に努めます。

予防接種事業では、インフルエンザと乳幼児の各種予防接種、麻疹・風疹混合ワクチンの接種を継続します。**国民年金**では、年金機構と連携して年金制度の周知と相談等の充実を図ります。

消防及び救急行政では、救急救命士の増員及び認定救急救命士を養成します。また各種防災組織を充実して安



3月1日、 南部徳洲会病院と糸満市消防本部は「ドクターカー」に関する協定を締結

全なまちづくりを推進します。**交通安全対策**では、交通マナーの普及に努めて事故防止に繋げていきます。

潤い都市づくりについて

環境保全・美化の推進では、市民意識の高揚を図り、各団体との連携によりクリーン作戦や監視パトロールなど不法投棄防止対策に取り組めます。

家庭系ごみ処理については、分別のパンフレット作成と、自治会や関係者の協力によりごみ減量を進めます。



毎月第2土曜日のボランティア清掃

事業系ごみの減量についても取り組めます。

狂犬病予防とハブ対策も引き続き推進します。

葬祭施設の整備では、「南部広域圏南斎場（仮称）」の建設を広域行政で取り組んでいきます。

魅力都市づくりについて

土地区画整理事業では、糸満南地区での住宅造成工事等を継続し、武富地区については事業の円滑な推進に努めます。

街路事業では、川尻親田原線、ガタ原線の整備を実施し、一部開通した国道331号糸満バイパス、現国道331号並びに県道2路線の早期整備を国・県へ要請します。道路事業では、地方道改修事業、武富東線、狭間線、仲間田線の推進と、C39号線の整備に取り組めます。

陸上交通ネットワークの充実では、モデル事業「ブーゲンビレア号」を本年度も



ブーゲンビレア号

実施します。路線バス等の交通手段の確保については、バス対策会議を中心に改善策を検討します。

水道施設整備では、漏水が多い西崎6丁目地区の配水管と水管橋の更新するとともに、経営の安定化に努めます。

下水道事業では、潮平地域内等の面整備や、糸満市浄化センターの沈砂池の改築工事を行い、同時に水洗化率の向上にも努めます。

活力都市づくりについて

農業の振興について、さとうきびでは、共同利用組織の



喜屋武地区で行われたにんじん収穫祭

活用による病害虫防除や優良種苗の供給、畑地かんがい利用による株出し体系を推進していきます。

園芸作物は、レタス、ゴーヤー、ニンジン、小ぎく、パッションフルーツの5品目を中心に産地育成と販路拡大に努め、糸満ブランドの育成についても推進します。

高生産性農業用機械施設を整備し、マンガーの品質向上と出荷の確立を図ります。**畜産**では、肉用牛の優良種の導入や飼養管理技術の向上により経営体の育成を推進し、南部地区畜産担い手総合整備事業により、畜舎等施設の整備を促進します。養豚では、優良母豚の育成及び飼

養管理技術の向上に取り組めます。

農業生産基盤の整備では、県営事業として継続2地区、団体営事業では新規採択の山城地区ほか継続2地区の整備を進めます。また県営水質保全対策事業での新規採択の真栄平地区と継続1地区の事業を推進し、冠水地域の解消に取り組めます。

水産業では、「全国豊かな海づくり大会」の本市への誘致活動を推進します。また、浮魚礁設置事業、産卵礁設置事業、稚魚放流事業、サメ・オニヒトデ駆除や水質維持改善事業等を推進します。美々ビーチに指定管理者制度を導入します。



毎年大盛況の南部豊かな海づくり大会

商工業の振興では、市商工会に商工業振興事業補助金を助成します。また空洞化が進む中心市街地での活性化に取り組むとともに、市商工業振興審議会の意見を聞き、商工業の活性化に必要な施策を講じていきます。

雇用の安定のために、ハローワークと連携して求職相談の支援をし、県の雇用再生特別事業などを活用します。

観光の振興では、観光協会との連携により滞在型観光を推進していきます。また糸満観光農園の経営改善に努めます。道の駅いとまんと連携して、本市の特産物の展示即売や情報発信を進めます。「糸満ふるさと祭り」「13



連日多くの人を訪れる道の駅いとま

0万県民 平和の光」事業についても開催します。



糸満観光農園で開催中の花フェスタ



130万県民平和の光事業「いとまんピースフルイルミネーション」

平和都市づくりについて

平和祈念公園や各戦跡地において、保全と平和体験学習を進めます。また平和週間行

事では全国に平和の尊さを発信し、「平和都市宣言のまち」にふさわしい平和行政を推進します。



風化させてはならない記憶を次世代へ。糸満市平和祈念祭

協働都市づくりについて

広報紙と併せてホームページ等の電子媒体を活用して市政運営情報を提供し、市民協働の推進に努めます。まちづくり活動の支援では、市民活動支援センターの準備に取り組めます。

男女共同参画行政の推進については、V I V O フェスタの開催と男女共同参画社会推進条例の策定に取り組めます。



男女共同参画社会について考えるV I V Oフェスタ

平成22年度予算は、第3次総合計画に掲げた諸施策の実現と財政健全化に配慮しました。歳入面では市税の適正な賦課・徴収業務の向上による財源確保に努めます。歳出面では、職員数の縮減が計画通り達成しますが、他の事業でも効果的な行財政運営に努めます。

本市の基本理念である「ひかりのまち、みどりのまち、いのりのまち」を基調に、市政運営に全力を傾注する所存であり、皆様の睿智とご助言を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年3月3日

糸満市長 上原裕常

沖縄県の陸上競技振興に貢献、表彰される

2月19日（金）、「沖縄陸上競技協会設立60周年記念式典」で、沖縄県の陸上競技振興に貢献したとして、本市から次の方が表彰されました。

糸満市立学校体育施設の平成22年度団体登録のお知らせ

4月1日より平成22年度の「糸満市立学校体育施設の平成22年度団体登録」を社会体育課にて受け付けております。

市内の小中学校の体育館・運動場を定期的に使用する場合にはこの団体登録が必要です。該当する団体は忘れずに提出してください。登録用紙は社会体育課に備えてあります。

また社会体育課のホームページからのダウンロードも可能です。

提出締め切り 5月31日（月）17時15分まで

提出および問い合わせ 社会体育課

☎ 840・8164

中学生の部
男子 優勝 兼城中学校
女子 優勝 兼城中学校

小学生の部
五年生以上 優勝 米須ジュニアバレーボールクラブ
五年生以下 優勝 高嶺クラブ

優秀選手賞
高校男子の部 下松八重毅
豊見城南高校

高校生の部
男子 優勝 豊見城南高校B
女子 優勝 糸満高校A

第24回糸満市バレーボール祭り結果

功労賞
伊敷勝雄（糸満市陸上競技協会副会長）
比嘉譲（元糸満市陸上競技協会理事長）
新垣惇（糸満市陸上競技協会副会長）
（故）玉城勝正（元教師・字大度出身）

感謝状
西崎アスリートクラブ
代表 神谷良昌

優秀競技者賞
与那嶺太一、山城聖也、小渡沙也乃、高嶺清香、高原東、伊良波兼人、伊禮祐上原ちさと、金城智大、當銘孝仁、大城ちはる

優良スポーツ団体賞
バドミントン競技、サッカークラブ

感謝状
伊敷和志、玉城勲、平田徳明

スポーツの尽力者を表彰し平成22年糸満市スポーツ振興懇談会

2月18日、糸満市のスポーツの振興と発展について語る「糸満市スポーツ振興懇談会」が市農村環境改善センターで開かれ、年間を通して市のスポーツ振興に尽力した方々の表彰が行われました。表彰者は次の通りです。

スポーツ功労賞
新垣栄蔵、長嶺實、新垣政喜

高校女子の部 金城美加子
糸満高校
中学男子の部 古波蔵塊
兼城中学校
中学女子の部 大城諒子
兼城中学校
小学生の部 奥那城紗羅
米須ジュニアバレーボールクラブ

平成21年度糸満市スポーツ少年団サッカー交流大会結果

3月14日（日）、西崎運動公園多目的広場で糸満市スポーツ少年団サッカー交流大会が行われました。6年生の部・5年生以下の部に分かれて熱戦が繰り広げられました。

六年生の部 優勝 三和FC
準優勝 光洋FC

五年生以下の部 優勝 西崎FC
準優勝 光洋FC

沖縄県スポーツ少年団表彰

平成21年度沖縄県スポーツ少年団表彰で、兼城ハイレーツ（代表者・大城政次）と光洋マリンス（代表者・仲門秀光）が団体の部において表彰されました。また大城政次さんが、有資格登録指導者として指導・育成の功績を認められて表彰されました。

左）大城政次さん
右）仲門秀光さん

赤ちゃん教室

実施月日	
H22年	4月28日（水） 5月26日（水） 6月30日（水） 7月28日（水） 8月25日（水） 9月29日（水） 10月27日（水） 11月24日（水） 12月22日（水）
H23年	1月26日（水） 2月23日（水） 3月23日（水）

実施時間 13時30分～15時30分
場所 子育て支援センターぬくぬく
対象者 生後2～5ヶ月児の保護者

乳児一般健診

実施月日	
H22年	4月25日（日） 6月27日（日） 8月8日（日） 10月10日（日） 12月12日（日）
H23年	2月13日（日）

受付時間（午前の部）
9時～10時30分
対象者 3ヶ月～5ヶ月児
受付時間（午後の部）
12時30分～14時
対象者 8ヶ月～10ヶ月児
場所 糸満市農村環境改善センター（JAいとまん2階）
※1歳未満まで受けられます。

3歳児健診

実施月日	
H22年	4月16日（金） 5月7日（金） 5月28日（金） 6月18日（金） 7月2日（金） 7月23日（金） 8月13日（金） 9月3日（金） 9月17日（金） 10月1日（金） 10月15日（金） 11月5日（金） 11月26日（金） 12月17日（金）
H23年	1月14日（金） 2月25日（金） 3月11日（金）

受付時間 13時30分～14時30分
場所 糸満市役所 水道部2階
対象者 3歳3ヶ月～4歳未満

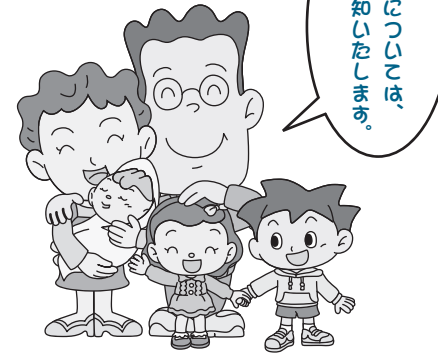
1歳6ヶ月児健診

実施月日	
H22年	4月15日（木） 5月6日（木） 5月27日（木） 6月17日（木） 7月1日（木） 7月22日（木） 8月12日（木） 9月2日（木） 9月30日（木） 10月14日（木） 11月4日（木） 11月25日（木） 12月16日（木）
H23年	1月13日（木） 2月24日（木） 3月10日（木）

受付時間 13時30分～14時30分
場所 糸満市役所 水道部2階
対象者 1歳7ヶ月～2歳未満

平成22年度 糸満市

母子保健事業



お問い合わせ
健康推進課 ☎ 840-8126

離乳食教室

実施月日	
H22年	4月13日（火） 5月11日（火） 6月1日（火） 7月6日（火） 8月3日（火） 9月7日（火） 10月5日（火） 11月2日（火） 12月7日（火）
H23年	1月18日（火） 2月1日（火） 3月1日（火）

実習時間 13時30分～16時
場所 糸満市農村環境改善センター（JAいとまん2階）
対象者 生後4ヶ月児の保護者
※申し込み制度です。（定員15名）

ファミリー・サポート・センター始動！

保護者の仕事と育児を支援する「糸満市ていぐだファミリー・サポート・センター」の開所式が3月1日、西崎太陽児童センターで行なわれました。育児の援助を受けたい「おねがい会員」と援助を行いたい「まかせて会員」で構成される

有償組織で、17名の登録会員が誕生しました。

糸満市ていぐだファミリー・サポート・センターでは随時「おねがい会員」を募集しています。お問い合わせは糸満市西崎太陽児童センター内992・4228まで。



議会を華やかな雰囲気に

本市米須在住の作家、鶴見伸さん（61）より3月8日、糸満市議会事務局に絵画の寄贈がありました。

鶴見さんは神奈川県川崎市出身。2008年、本市に移住。「市役所はモダン的な建物なので抽象的な作品が合う」と思いました。米須に移住して地域の伝統文化や行事、人々にふれ作風が変わってきました」と笑顔。寄贈された作品は、糸満市役所4階、議会入口付近に展示されています。



糸満市のスポーツ振興に役立てて

3月1日、株式会社エナジック（大城博成代表取締役）から糸満市へ寄付金が贈呈されました。同社は本市を拠点に硬式野球部チームを結成。平成21年度から沖縄県硬式野球連盟に正式加盟し、平日の午前中は西崎球場を利用しています。

大城社長は「糸満市のスポーツ振興に役立ててほしい」と寄付金を贈呈。上原市長は「寄付金は老朽化した施設整備など、市民の健康増進に役立てていきたい」とお礼を述べました。



真壁幼稚園、努力園賞受賞！

真壁幼稚園が2009年度「ソニー幼児教育支援プログラム」で、全国30都道府県100園の中から努力賞を受賞しました。

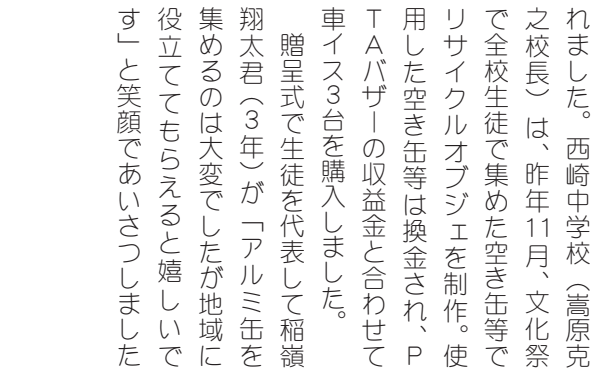
このプログラムは「科学する心を育てる」をテーマに、全国の園から幼児教育の実践を募集。真壁幼稚園は、カエルの卵から孵化までの飼育、園児一人一人が担当するスペースで野菜を育てる等、子ども自身が試行錯誤しながら主体的に展開した取り組みが高く評価されました。



西中生徒たちが車イスを贈呈

3月5日、糸満市社会福祉センターで車イスの贈呈式が行われました。西崎中学校（高原克之校長）は、昨年11月、文化祭で全校生徒で集めた空き缶等でリサイクルオブジェを制作。使用した空き缶等は換金され、PTAバザーの収益金と合わせて、車イス3台を購入しました。

贈呈式で生徒を代表して稲嶺翔太君（3年）が「アルミ缶を集めるのは大変でしたが地域に役立ててもらえると嬉しいです」と笑顔であいさつしました。



花と緑で歓迎します！「全国高校総体装飾花木引渡しセレモニー」

今年の7月28日～8月2日にかけて開催される全国高校総体（糸満市はバドミントン競技の主会場）。市民一人一役活動緑化推進事業の一環として「全国高校総体装飾花木（苗木）引渡しセレモニー」が3月19日、糸満市役所で行われました。

競技会場や練習会場等の小・

中・高校、糸満市女性連合会、糸満市シルバー人材センターなどが装飾用花木を栽培管理し、大会期間中、全国から訪れる皆さんを沖縄らしい花と緑で歓迎することが目的です。

セレモニーには、学校関係者など100人余が参加し、各団体へ苗木の引渡しが行われました。



上/苗木の移植作業が行われました
下左/930鉢の苗木が、各学校や団体に引き渡されました
下右/栽培管理者を代表して糸満高校の赤澤誠也君が「大会を盛り上げたい」と力強くあいさつ



新・伊原公民館誕生！

3月23日「宝くじ助成金事業」で新しく伊原公民館が完成しました。同助成事業は、宝くじの普及広報事業の一環として、地域コミュニティの健全な発展を図ることを目的に実施されています。

同公民館は、地域住民の新しい交流の場、地域行事の中心の場として、さまざまな活用が期待されます。

自治会長の玉城清規さんは「地域の行事はもちろん、老人会や婦人会、子どもたちにも利用してほしいです」と話していました。



上/完成した伊原公民館
下/玉城清規自治会長（右）と上原善孝建設委員長（左）

快挙！高嶺幼稚園全員入賞＆学校賞受賞！

高嶺幼稚園に通う全園児46人が「第47回沖縄教育版画コンクール（琉球新報社主催）」で入賞、また同園初となる学校賞を受賞しました。

特選を受賞した上原希梨花さん、金城和樹君、満名末希さん、玉城瑠人君は「切り張りするのが楽しかったです。他の版画も作ってみたいです」と笑顔で喜びを語っていました。



十人十色。スピード、パワー、テクニクで美ら島総体、沖水旋風を巻き起こす

沖縄水産高校男子バドミントン部

赤嶺靖監督、金城智大主将、部員10人

県内無敵の沖水男子バドミントン部。昨年の県総体、新人大会では団体、単、複を制し3冠を達成。団体に関しては3年連続優勝の強豪校。部員数は10人。新年度に入って学年も変わり、主将の金城智大(3年)、新垣秀治(2年)、棚原元希(3年)のトップ3選手を中心に、美ら島総体に挑みます。

赤嶺靖監督(37)は「沖水は最初から強いチームではなかったんですよ。強い先輩がいて、その先輩を乗り越えようと競争力が生まれて、選手は力をつけてきました。今の強さは先輩たちからの積み重ねなんです」と話します。

県外と戦えるチームにするために体づくりから始めたという沖水。「ジュニアからしっかりやっている選手が多かったのも、もともと技術は高い。高校ではしっかり体づくりから始めました。ジュニアで培った技術にスピード、パワー、スタミナが加わると県外選手と十分戦えます」。

県外への派遣大会参加後も強豪校を巡り練習を積むなど、全国トップレベルの選手と戦うことで沖水は着実に力をつけてきました。今ではトップ3の選手に加え大屋勝(3年)、中村宏人(2年)、瑞慶山裕太

(2年)といった周りの選手も力をつけ、県外と十分戦えるチームに成長。

美ら島総体に向け「4月から実戦に近い練習を増やして、まずは6月の県総体をしっかり勝ちぬきたい。それから、美ら島総体に向け、県外遠征をこなしながらスピード、ゲーム勘をつけていきたい」と赤嶺監督。

金城主将は「沖水は前向きで明るいチーム。伝統校としての誇りを先輩たちから受け継いで、お互い仲間を信じてここまでできました。個々の持ち味を生かせば県外チームと戦えます。美ら島総体では糸満市がバドミントン競技の主会場。一人でも多くの人が応援に来てくれると嬉しいです。応援は力になります。全国ベスト8以上の成績を狙っていきたい」と表情を引き締めます。

美ら島総体、バドミントン競技は本市の西崎総合体育館を主会場に7月28日から開催。この夏、沖水旋風が巻き起こります。



赤嶺靖監督(37)
「美ら島総体バドミントン競技は地元、糸満市開催。この日のためにチームづくりをしてきました。皆さんの期待に応えられるよう頑張ります。応援よろしくをお願いします」。



2月、3月は筋トレが中心 / 沖水トップ3の新垣秀治、棚原元希、金城智大主将(左から) / 県外遠征等で着実に力をつけてきている沖水



Spoichi
SPORT ICHIMAN ICHIBAN VOL.3

美ら島総体 NEWS

CONTENTS

お知らせ	P12
募集	P14
健康	P15
子育て	P17
相談	P18

糸満市の火災・救急

災害種別	件数	前年比
2月の火災	2 (2)	-2
2月の救急	186 (394)	+37

平成22年2月末日現在
()内は平成22年累計

「住宅用火災警報器」を
早期に設置しましょう。

ラジオ広報 FMたまん

糸満市役所だより

月～金 ①7時45分～7時50分
②12時55分～13時
③17時55分～18時
土・日 ④12時55分～13時

ラジオ回覧板

毎週月～金 12時～12時50分

糸満市の人口

世帯数	21,878 (+22)
男	29,434 (+23)
女	29,123 (-13)
総人口	58,557 (+10)
外国人登録者	169 (0)

平成22年2月末現在

総面積 46.63km²
平成18年10月1日現在

お知らせ

就学援助申請について

学校教育課 ☎ 840・8165

本市では、経済的な理由で就学困難な小中学生の保護者に対して、就学援助事業を行っています。

この援助が受けられるのは、生活保護受給世帯の「要保護世帯者」と、これに準ずる程度に生活が困窮していると市教育委員会が認定した世帯の「準要保護世帯者」です。

継続分の申請についてはすでに終了しました。

今回は平成22年4月から初めて申請を希望される方、平成21年度認定されていた世帯で、小学校の新一年生のいる世帯、一番年下の子が中学校の新一年生の世帯の保護者の方（新規分）の申請となります。

就学援助を希望される方は、担任と相談し学校に申し出てください。

受付期間

4月12日～5月7日

（新規分）期限厳守

申請先 就学先各小中学校の担任または学校事務室まで

糸満フィッシャリーナ料金改定

海人課 ☎ 840・8247

浮桟橋及び駐艇場料金を大幅に改定いたしました。プレジャーボート等船主の皆様の申し込みをお待ちしています。

問い合わせ 糸満市海人課

☎ 840・8247

フィッシャリーナ

☎ 840・3459

粗大ごみの申し込み先が変わります

生活環境課 ☎ 840・8124

4月から粗大ごみの申し込み先電話番号が変わります。

新しい申し込み先

（有）富士盛産業

☎ 994・7979

「こどもの日」のごみ収集はお休みです

生活環境課 ☎ 840・8124

5月5日（水）のごみ収集はお休みです。市民の皆さまのご協力をお願いします。

自衛官募集案内

■幹部候補生（一般・技術）

応募資格 20歳以上26歳未満の者（22歳未満は大卒※見込含）

試験日 5月15日（土）・16日（日）※16日は飛行要員のみの試験

（歯科・薬剤）

応募資格 専門の大卒（見込含）

20歳以上30歳未満の者（薬剤は20歳以上26歳未満・薬学修士学位取得者は、28歳未満）

試験日 5月15日（土）

■医科・歯科幹部

応募資格 医師・歯科医師の免許取得者

試験日 5月21日（金）

■一般曹候補生

応募資格 18歳以上27歳未満の

ます。

直接支払制度を希望する者は、出産育児一時金の支給額が出産費用より多い場合に限り差額分を国民健康保険課窓口に申請し、支給を受けることができます。その場合は、出産を行う病院等と合意文書を取り交わす必要があります。

なお、希望しない場合、従来と同じで病院等が出産費用を支払った後、国民健康保険課窓口に出産育児一時金の支給を申請することになります。

国民年金保険料が改正されます

市民課 ☎ 840・8125

平成22年4月から平成23年3月までの国民年金保険料が月額15,100円となります。免除申請をした場合の保険料は、4分の3免除3,780円、半額免除7,550円、4分の1免除11,330円となります。毎月の保険料は、翌月末までに納付しましょう。

時効について

納付期限が過ぎた保険料でも、納付期限から2年以内であれば未納保険料として納付することができます。

しかし、2年を1日でも過ぎた場合は、時効により納付することができなくなります。（全額、納付猶予、学特が承認され

た方、又は一部免除を納付した方は10年以内であれば収めることができます。）

問い合わせ 那覇年金事務所

☎ 855・1122

ボランティア清掃について

生活環境課 ☎ 840・8124

日時 4月10日（土）

集合時間 9時、北名城海岸公園

清掃場所 衆トイレ前に集合

問い合わせ 北名城海岸

農政課

☎ 840・8134

日時 5月8日（土）

集合時間 9時、西崎運動公園

清掃場所 西側駐車場

問い合わせ 都市計画課

☎ 840・8141

※道具は市が準備します。

糸満観光農園 開園5周年感謝祭

糸満観光農園 ☎ 997・2793

感謝デー

4月23日～5月5日の期間

お陰様で糸満観光農園が4月23日、開園5周年になります。ワイン館ではアセロラ・パッション感謝デーとして、ワイン・ジャム・ジュースが15%割引になります。

皆さまのご来園をスタッフ一同お待ちしております。

パソコンの処理方法が変わります



家庭用パソコンは、今まで市が収集していましたが平成22年度から「PCリサイクルマーク」がついている家庭用パソコンは、各メーカーに回収を依頼してください。資源の有効活用のためにご協力よろしくお願いします。

PCリサイクルマークがついていますか？

はい

メーカーから「エコゆうパック伝票」を送付してもらう。パソコンを段ボールなどに入れ、伝票を貼りつけ、郵便局に持って行く。戸別集荷を希望する方は伝票に記載されている郵便局へお問い合わせください。

いいえ

市役所へお問い合わせください。
生活環境課 ☎ 840-8124

危険物取扱者試験について
試験日 6月6日（日）
試験の種類 甲種、乙種（第1類～第6類）、丙種
試験願書受付期間 4月19日～4月26日
受験案内書配布先 各消防本部、沖縄県宮古事務所総務課、消防試験研究センター
問い合わせ（財）消防試験研究センター 沖縄県支部
☎ 941・5201

参考の上、記入をお願いいたします。また、わからない場合は、窓口でおたずねください。
調査機関 4月1日から平成23年3月31日までの1年間



子ども手当について

■お問い合わせ 児童家庭課 ☎ 840-8131

平成22年4月より、これまでの「児童手当制度」に代わり、新たに「子ども手当制度」が始まります。平成22年6月支給の子ども手当を受給する為には**平成22年5月20日まで**に申請手続きを終える必要があります。詳しくは個別通知をご覧になるか、市児童家庭課までお問い合わせください。子ども手当は養育者からの申請がないと支給されませんので、期限内に手続きをするようお願いします。

■子ども手当を受給する為に申請が必要な方

- 平成7年4月2日生～平成9年4月1日生（新中学2年生・3年生）の児童を養育している父・母、または児童の父・母に代わって生活面等で児童を養育している方。
- 児童手当を所得制限により受給していない方。
- 児童手当を受給できるが、書類不備等により現在受給していない方。

※申請が必要な方については、市役所から4月に申請書類を送付しています。

※児童と別居をしている場合等、申請書類が届かない事もあります。該当すると思われるが、案内通知が届いていない方は、お手数ですが児童家庭課までご連絡をお願いします。

※注意

平成22年4月1日時点糸満市在住で、0歳児～新中学1年生のみの児童手当を受給している方については、子ども手当の手続きは必要ありません。引き続き子ども手当に移行することになります（0歳児～新中学1年生の児童手当を受給している方で、上記1.平成7年4月2日生～平成9年4月1日生の児童も養育している場合、その児童について子ども手当の申請手続きが必要となります）。

■支給対象児童

中学校修了前（15歳到達後最初の年度末）までの児童

■所得制限 設けていません

■支給額

支給対象児童1人につき1万3千円（月額）

■支給月

平成22年6月・10月、平成23年2月・6月

■公務員について

所属庁（勤務先）にて手続きを行ってください。

■児童手当について

平成22年3月分（H22・6月支給）まで該当、4月分からは子ども手当として支給となります。
（例）平成22年1月時点児童手当受給者で平成22年5月まで受給資格のある方

2月分 (児童手当) 5千円か1万円	3月分 (児童手当) 5千円か1万円	4月分 (子ども手当) 1万3千円	5月分 (子ども手当) 1万3千円
--------------------------	--------------------------	-------------------------	-------------------------

6月支給分は

児童手当2月・3月分(1万円～2万円)
子ども手当4月・5月分(2万6千円)
計3万6千円～4万6千円が支給されます。



■子ども手当申請の流れ

書類送付	申請書類は4月に該当者へ発送しています。
支給決定	提出された申請書類を確認し、支給を決定します。 5月20日までに子ども手当申請手続きを終えた方は平成22年6月支給が受けられます。 ※6月支給に間に合わなかった方でも平成22年9月30日までに手続きを終える事で、原則として4月分から遡って手当を受給する事ができます。

申請受付 平成22年4月1日（木）～9月30日（木）

■申請方法

- ①申請書が届きましたら、ご案内の内容をご確認ください。
- ②申請書に児童を養育している父・母、または児童の父・母に代わって生活面等で児童を養育している方の氏名・住所・連絡先等、案内内容を参照の上必要事項を記入し押印してください。
- ③申請に必要な添付資料を同封の上、返信用封筒にて返送もしくは市受付窓口にて提出してください。

■申請受付期間・時間・場所

受付期間

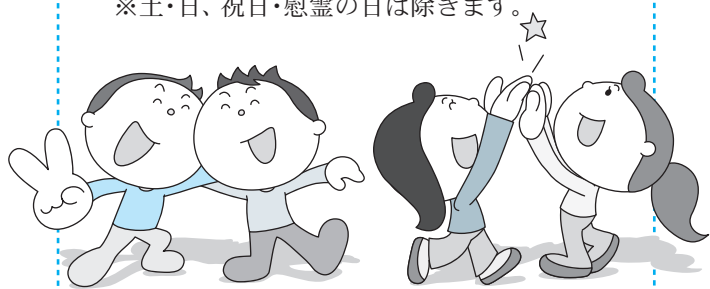
平成22年4月1日（木）～平成22年9月30日（木）まで ※期限厳守

郵送での申請

平成22年9月30日までの消印有効

窓口での申請・受付場所

9時～11時30分・13時30分～16時30分
市役所2F市民ギャラリー（4月19日～4月27日 ※24(土)・25(日)も受付しています。
市役所児童家庭課（4月1日～9月30日までで上記市民ギャラリーでの受付期間以外）
※土・日、祝日・慰霊の日を除きます。



戦没者等のご遺族の皆様へ

■お問い合わせ 社会福祉課 ☎ 840-8130

- 1 平成21年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
- 2 戦没者等の子
- 3 戦没者等の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹（戦没者等と生計関係を有していた方のうち平成21年4月1日において婚姻していたとしても氏が変わっていない方又は同日において遺族以外の方と養子縁組していない方に限ります）。
- 4 上記3以外の戦没者等の①父母②孫③祖父母④

平和祈念このぼり掲揚式参加者募集
太平洋戦争の戦没者を慰霊し、戦争の悲惨さ、平和の大切さを考えるきっかけとして「平和祈念このぼり」を掲揚します。各県慰霊塔でこのぼりを掲揚してくれる子どもたちを募集します。
期日 4月29日（木）昭和の日
場所（時間）糸満市摩文仁平和祈念公園（午前10時・米須・真栄里の慰霊塔（午前11時））
※平和祈念公園をこのぼりで飾るため家庭や学校、保育所等で作った平和メッセージ入りこのぼりを募集しています。
締切 4月23日（金）
問い合わせ 沖縄県平和祈念財団 ☎ 997・27667

- 5 上記1から4以外の戦没者等の三親等内の親族（戦没者の死亡まで引き続く1年以上の生計関係を有していた方に限りません）。
- 支給内容 額面24万円、6年償還の記名国債
- 請求期間 平成21年4月1日から平成24年4月2日まで（請求期間を過ぎると時効により権利が消滅します）。
- 請求手続きの窓口 社会福祉課 11番窓口



平成22年度狂犬病予防注射実施のお知らせ

■お問い合わせ 生活環境課 ☎ 840-8124

	実施月日	場 所	受付時間
予 防 注 射 の 日 程	4月16日（金）	真栄里公民館	09時30分～10時30分
		喜屋武コミュニティセンター	10時45分～12時00分
		米須公民館	13時30分～14時30分
		さつきの城集会所	14時45分～16時00分
		照屋公民館	09時30分～10時30分
		与座区民館	10時45分～12時00分
		大里公民館	13時30分～14時30分
		真壁公民館	14時45分～16時00分
	4月17日（土）	座波公民館	09時30分～10時30分
		武富ハイツ集会所	10時45分～12時00分
		パークタウン阿波根集会所	13時30分～14時30分
		兼城ハイツ集会所	14時45分～16時00分
	4月18日（日）	西崎近隣公園	09時30分～12時00分
			13時30分～16時00分
	4月25日（日）	糸満市役所	09時30分～12時00分
			13時30分～16時00分

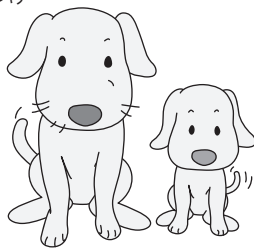
手数料の種類	注射代	登録代	鑑札代	合 計
登録の済んだ犬	3,000円	—	—	3,000円
今回登録する犬	3,000円	3,000円	—	6,000円
登録したが鑑札をなくした場合	3,000円	—	1,600円	4,600円

狂犬病予防法において、生後91日以上の犬は年1回の予防注射と生涯1回の登録が義務づけられています。

糸満市では、左記の日程で予防注射及び登録手続きを行いますのでお知らせします。

※注意

- ①犬に異常がある時（病気・妊娠・幼児犬等）は、実施前に申し出てください。
 - ②犬の体を清潔にし首輪にクサリ等をつけ犬を扱える人が連れて来てください。
 - ③犬のふんを始末するために新聞紙、ビニール袋等を用意してください。
 - ④手数料は、釣銭の無いようにお願いします。
- ※飼い犬の移動（住所の変更・死亡等）がありましたらご連絡ください。



広 報 紙 ・ 広 報 い と ま ん 有 料 廣 告 募 集

1号広告(50mm×175mm)20,000円/月

2号広告(50mm×87.5mm)10,000円/月

3号広告(128mm×175mm)40,000円/月

広報いとまんでは、広報紙に掲載する有料広告を募集します。掲載料金は広告サイズによって異なります。詳細はお問い合わせください。

問い合わせ 行政経営課 ☎ 840-8246

海びらき 美々ビーチいとまん

2010・4・24 AM11:00

おまたせしました！美々ビーチいとまんが4月24日（土）海びらきします。楽しいゲームやアトラクションが盛りだくさん。当日は駐車料金も無料。みんなで美々ビーチにかけよう！

問い合わせ
美々ビーチいとまん
管理事務所 ☎ 840-3451



今日の
表紙

涙と笑顔
の卒業式

3月12日、市内の6中学校で卒業式が行われました。紙吹雪の中、卒業生は在校生や保護者に見送られ、それぞれの希望や目標を胸に、学び舎を巣立っていきました。

編集
後記

中学校卒業式で答辞を読み上げる甥の姿に感動して、涙でカメラのシャッターを切ることができず、メモをとるのを忘れ取材になりませんでした。甥よ、すまん。最近卒業式で歌われることが少なくなった「仰げば尊し」の歌も新鮮でした。卒業生の皆さん、ご家族の皆さん、ご卒業おめでとうございます。これからの活躍を広報で多く取材できるのを楽しみにしています。（くだ）

寝相と寝言がひどい私。テスト中、急にヘディングで起きたり、テレビを見ている弟に「消すな！」と叫んだり、米留学で何故か韓国語を話したり・・・今日は思いきり背中を反ったと同時に、顔面急降下＆あご強打。朦朧とする意識の中、口内で広がる生温かいもの・・・初めて自分に恐怖を覚えた瞬間でした。

（あいみ）

百
選
総
員
会
議

3—C 会議室
4/20・5/6

寄附 ご芳志ありがとうございます

○社会福祉協議会へ 福里洋さん（糸満）より故福里ヨシ様の香典返しとして10万円▼安里利夫さん（糸満）より故安里キク様の香典返しとして5万円▼山内昌秀さん（阿波根）より、故山内カマド様の香典返しとして15万円▼上原常子さん（西崎）より故上原信榮様の香典返しとして20万円▼伊敷民子さん（糸満）より故伊敷薫様の香典返しとして10万円▼大城勝子さん（西崎）より故大城信雄様の香典返しとして10万円 ○人材育成基金へ 福村哲さん（兼城）より寄附金として2万円▼上原常子さん（西崎）より故上原信榮様の香典返しとして20万円

各種
相談

市民相談 市民生活に関する相談に市民相談員が応じます
日時：毎週月・火・水・木 9時～14時
場所：市民生活課
TEL：840-8123（※祝日は休み）

多重債務相談 司法書士による無料相談
日時：毎月第3水曜日 9時30分～12時
場所：市民生活課（相談室） TEL：840-8123
定員：先着5名まで随時受け付けています。（要予約）

無料法律相談 弁護士による法律相談
日時：毎月第2・4水曜日 13時30分～15時30分
場所：市民生活課（相談室） TEL：840-8123
定員：相談日の前日の9時から先着5名（要予約）

行政相談 役所の仕事に関する苦情や意見など
日時：毎月第1・2・3火曜日 14時～16時 場所：市民生活課相談室
TEL：840-8123 ※上記日程で難しい方は行政相談員と調整してください。
行政相談員：金城栄子 994-5978 酒屋祐定 997-3117 國吉恒子 994-6117

人権相談 親子・夫婦・扶養・相続・いじめ等
那覇地方方法務局 人権擁護課 TEL：854-1215
人権擁護委員：大城美根子・伊敷敦子・大城正清・宮城美恵子・上原研治・久保田曉・徳元勲

健康相談（予約制） 健康についての悩みはこちらまで
日時：第1・3週水曜日「栄養に関する相談」9時～12時
第2・4週水曜日「高血圧、糖尿病、肥満など生活習慣病、市民健診結果についてのアドバイスなど」9時～12時
場所：健康推進課 TEL：840-8126

ふれあい福祉相談
日時：毎週月曜日～金曜日 13時30分～17時
場所：社会福祉センター（ふれあい福祉相談室）
TEL：994-0563（内15）／852-3000（専用）

障害者相談 県から委託を受けた方です
身体障害者相談員 櫻木かほる（自）992-2723（職）995-0789
豊平朝清 992-4741
知的障害者相談員 栄盛庄美（自）997-2119

高齢者相談 在宅介護等に関して総合的に応じます
日時：毎週月曜日～金曜日 8時30分～17時
場所：糸満市地域包括支援センター
TEL：地域包括支援課 840-8114

障害者（児）相談 生活・就労等に関する相談や支援
日時：毎週月曜日～金曜日 8時30分～17時30分
場所：市障害者支援センター陽だまり
TEL：840-8468

子育て相談
日時：毎週火曜日～土曜日 10時～17時
場所：市青少年センター（がじゅまる児童センター内）
TEL：995-1957（gajimaru@southernx.ne.jp）

女性相談所
日時：平日 8時30分～17時30分 / 土・日・祝祭日 10時～17時
場所：沖縄女性相談所 TEL：854-1172

中央図書館

みなよむ
☎ 995-3746

○利用者の皆さんへ
平成22年度4月1日より開館時間が次のとおりになりましたのでお知らせします。
火曜日～日曜日 10時～19時

○上映会

日時 4/18（日）14時～
アニメ「楽しいムーミン一家」
※入場無料です。

○おはなし会

日時 4/10（土）・24（土）・5/8（土）15時～
～絵本と紙芝居の読み聞かせ～

○五月人形展

日時 4/20（火）～5/9（日）

移動図書館 くろしお号

※悪天候時は運休。（ ）内は滞在時間

A 4/21
高嶺小学校 10：20（20分）
がじゅまる児童センター 16：10（30分）
与座区民館 17：00（30分）

B 4/17 5/1
兼城M7集会所 14：00（30分）
潮平北側広場 14：40（30分）
阿波根宿舎 15：20（30分）

C 4/22
米須小学校 13：30（30分）

D 4/14 4/28
喜屋武小学校 13：20（40分）
さつきの城自治会館 16：10（30分）
米須団地 17：00（30分）

E 4/10 4/24 5/8
賀数公民館 10：00（30分）
おたばる（賀数宿舎） 10：40（40分）
航空局糸満宿舎 14：00（30分）
願寿館 14：40（30分）
西崎1丁目集会所 15：20（30分）

F 4/11 4/25 5/9
西崎さくら公園 10：40（40分）
パークタウン自治会館 14：00（30分）
潮平高層住宅 14：40（30分）
雇用促進住宅 15：20（30分）

G 4/15 5/6
真壁小学校 13：25（40分）

H 4/13 4/27
兼城小学校 13：30（20分）

救命率向上へ 「ドクターカー」 運用開始!



南部徳洲会病院と糸満市消防本部は3月1日、救急現場活動時における医師、看護師派遣「ドクターカー」に関する協定を締結しました。

近年、複雑多様化する災害現場では救急隊員が行う応急手当等が拡大され、中には救急隊員では対応できない事例があります。ドクターカーは、災害現場へ医師派遣を要請し、医師と救急隊が協力して医療救護活動を行うもので、救急患者の救命率が高まります。

締結を終え、上原裕常市長は「皆さんの協力がなければ救える命も救えません。市民の生命を第一に考え、地域医療に対してご理解いただきありがとうございます」とお礼を述べ、赤崎満院長は「医療過疎にならないようにするのが我々の使命だと思っています。協定を締結することで医師派遣が迅速になります。知識と技術を共有しながら支援して行きたい」と話していました。

上/ドクターカーの協定締結で救急患者の救命率が高まります。上原裕常市長と赤崎満院長(右から3番目)、病院関係者の皆さん

下/3月1日、協定を締結。赤崎院長と金城誠糸満市消防長



地域の思いが形に。 喜屋武小学校体育館落成

3月9日、喜屋武小学校体育館引き渡し・落成式典が行われました。

式典で上原裕常市長は「勉強も大切ですが体を鍛えることも大切。岬っ子の皆さんが、体を鍛え健やかに成長することを願っています」と、あいさつ。生徒を代表して、児童会長の上良朋弘君(5年)が「これから卒業式や入学式がこの新しい体育館で行われます。みんなで大切に使っていきます」と元気よくあいさつしました。

新しい体育館は太平洋を見下ろせる場所に立ち「夕日の広場」の愛称で児童や地域に親しまれています。この美しい景色を残してほしいという地域の思いを受けて、体育館舞台の後方壁面は全面ガラス張りで、太平洋が眼下に見下ろせます。

舞台のカーテンが開くと児童から一斉に歓声が沸き起こり、儀間栄子校長は「地域の思いがすべて受け入れられた沖縄一の体育館。設計者や工事関係者の皆さんに感謝しています」と喜びを語っていました。



上/舞台後方は全面ガラス張り!児童から歓声が沸き起こっていました

下/児童を代表しての上良朋弘君があいさつ/業者から糸満市へ引き渡し書類等の目録が贈呈されました/新しい体育館の落成を喜ぶ児童たち